記者発表資料

平成３０年１０月２５日
最上川水系水質汚濁対策連絡協議会

きれいな川を油流出事故から守るために！！

～　油流出事故に備えオイルフェンス組立設置等訓練を実施します　～

最上川の水質事故の発生件数は、国が管理する東北１２水系の中で最も多く、近年ワースト１位が続いています。原因の多くは、冬季間における灯油の流出によるもので、暖房器具などを使用するこれからが多発する時期となります。

水質事故は突発的に発生し、下流へ拡散すると魚類のへい死や水道水等の取水停止など、環境や飲み水にまで影響する大きな被害につながる恐れがあります。

このため、最上川水系水質汚濁対策連絡協議会では、迅速で確実な事故対応技術を習得するために、下記のとおり訓練を実施します。

１．開催日時　　平成３０年１０月３１日（水）13:30～15:30

２．開催場所　　山形市下槙沢地内（須川：反田橋上流左岸）
※裏面参照

３．訓練内容　　①事故発生元での初期対応訓練
②水路での事故を想定した油回収訓練
③オイルフェンス組立訓練
④オイルフェンス設置訓練

４．実施規模　　構成機関関係者（山形県･最上川沿川市町村・東北電力(株)･国土交通省等）約120名が参加予定です。

５．その他　　会場での受け付け後随時撮影可能とします。
天候不良や河川の状況により延期や中止する場合がありますので、事前に下記問い合わせ先までご連絡願います。


事故発生元での初期対応訓練


水路での油回収訓練


オイルフェンス組立訓練

＜発表記者会：山形県政記者クラブ＞

問い合わせ先等

国土交通省

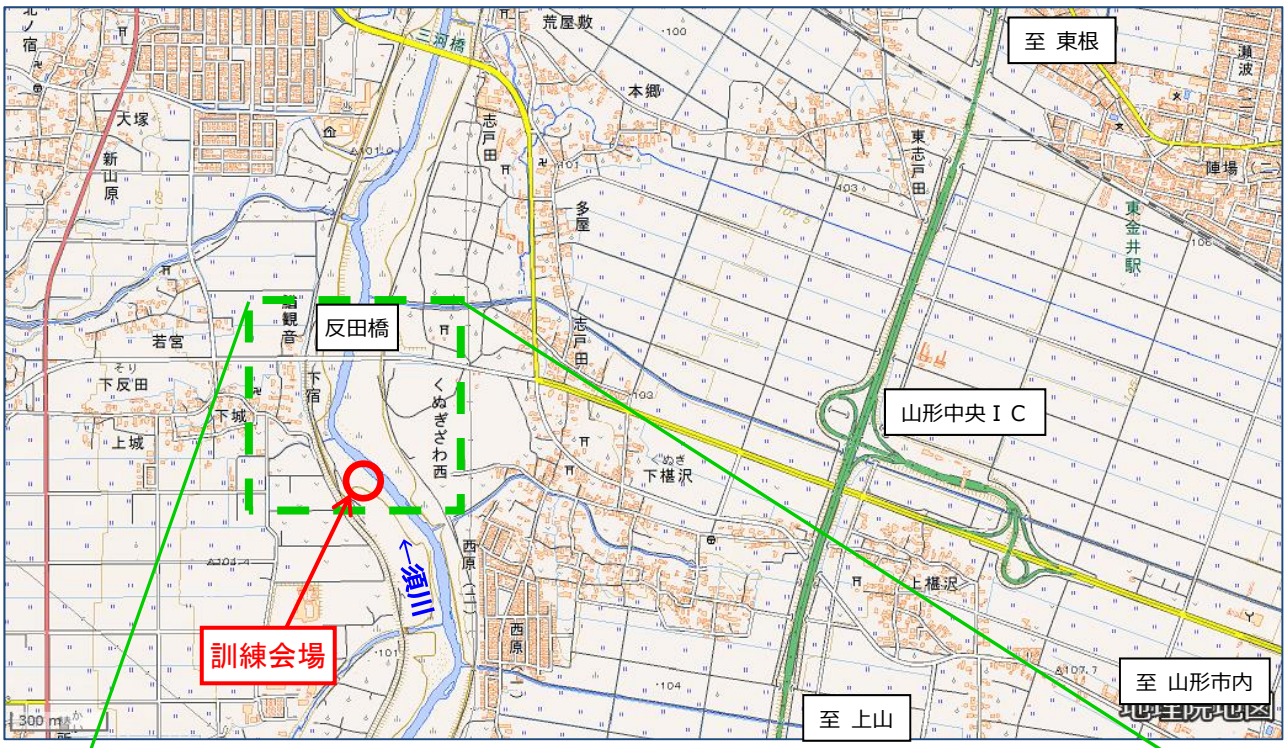
（最上川水系水質汚濁対策連絡協議会　事務局）
国土交通省　山形河川国道事務所　　TEL：023-688-8942

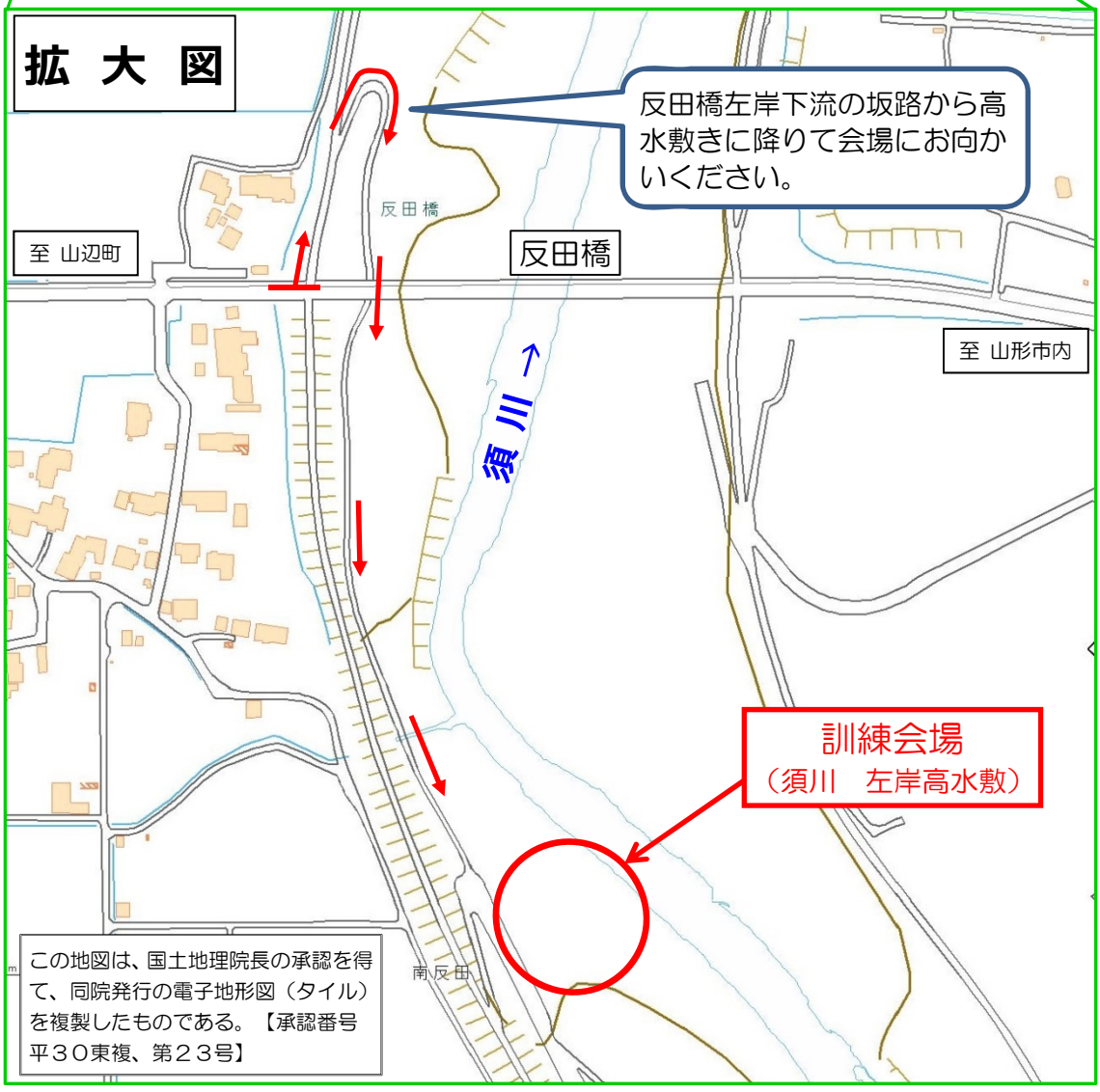
副所長（河川担当）　佐藤（さとう）　勝美（かつみ）　（内線 204）

河川管理課長　土田（つちだ）　昭夫（あきお）　（内線 331）

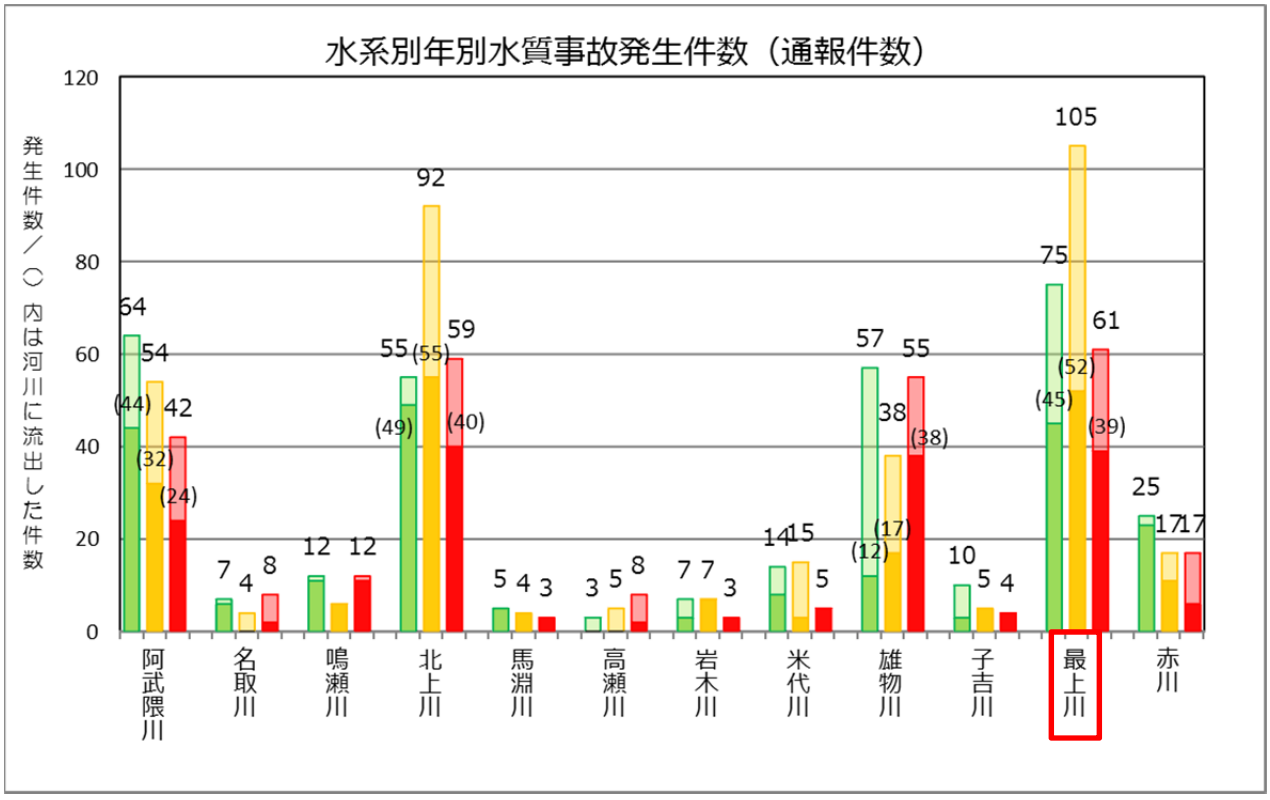
※最上川水系水質汚濁対策連絡協議会(会長 国土交通省 東北地方整備局 河川部長 高村裕平 ： 国土交通省、経済産業省、山形県、山形県警察本部、最上川水系に所在する 32 市町村、東北電力(株)で構成)は、最上川水系の河川について、河川水質汚濁対策に関する関係機関相互の連絡調整を図ることを目的として、昭和 47 年 3 月 28 日に設立されました。

【開催場所】

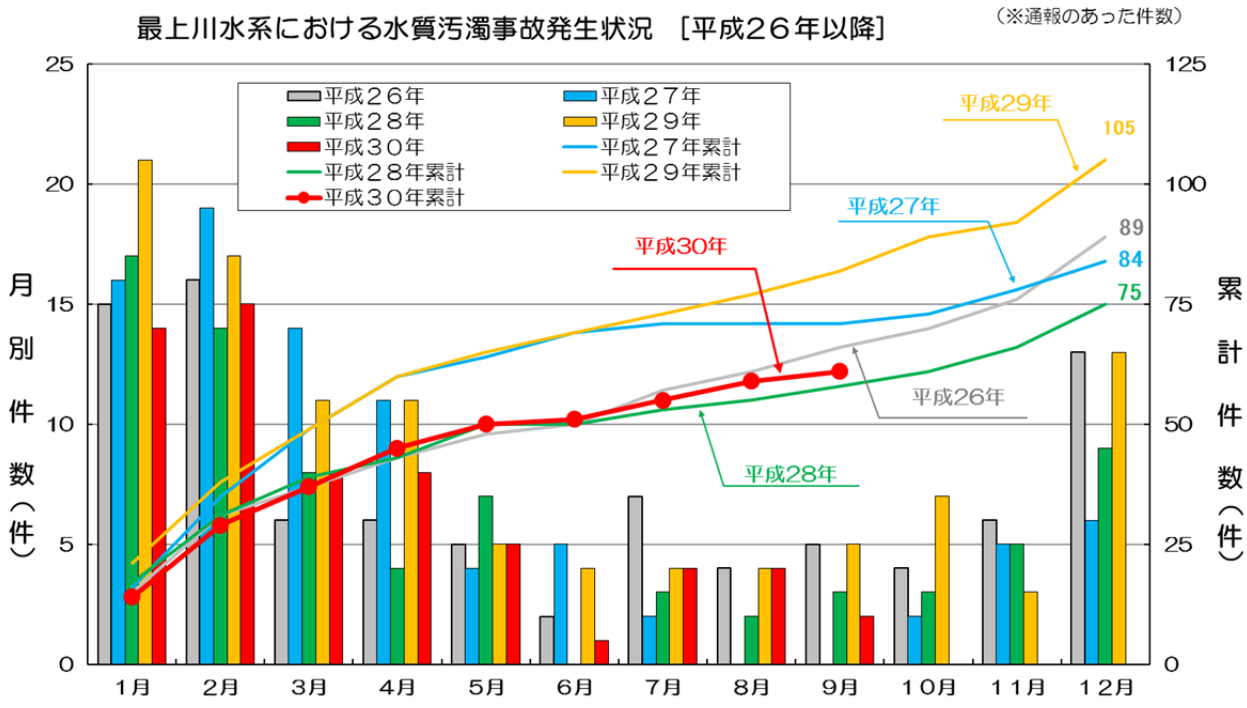

至 東根
反田橋
山形中央ＩＣ
訓練会場
須川
至 山形市内
至 上山
300 m


拡 大 図
反田橋左岸下流の坂路から高水敷きに降りて会場にお向かいください。
反田橋
至 山辺町
至 山形市内
須川
訓練会場
（須川　左岸高水敷）
この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の電子地形図（タイル）を複製したものである。【承認番号 平３０東複、第２３号】

【参考資料】



※H30は９月末時点



※H30は９月末時点